

CIP Newsletter

ニュージーランド出身香取市国際交流員
花田サミュエル卓也 (サム)

Coffee Time

最近寒いので、今回のニュースレターは少し温かい話をしたいと思います。コーヒーを飲む人は沢山いると思うので、ニュージーランドのカフェとコーヒー文化を紹介します。



近年、日本でもカフェ巡りやコーヒーに興味を持つ人が増えていると思いますが、ニュージーランドもコーヒーとカフェ文化がかなり前から浸透しているのを知っていましたか？約7割のニュージーランド人が毎日コーヒーを飲むらしいです。また、ニュージーランドの首都ウェリントンには、ニューヨークよりも人口あたりのカフェの数が多いです。

ニュージーランドではチェーン店の数が少なく、行く人もほとんどいません。地元のクライストチャーチは、38万人も住んでいるのにスターバックスは、2店舗しかありません。なぜ普及しないかというと、ニュージーランド人は普段ローカル（地元）カフェに行くからです。また、現地のスターバックスでは日本やアメリカみたいにあまり季節限定のものがなく、桜ラテとか抹茶もちフラペチーノなどが買えないので、そんなに価値がないです。



ニュージーランド人は長時間、コーヒーやご飯を食べながら、友達と話したり、上司と会議をするイメージがあります。ローカルカフェの方が混雑が少なく、ゆっくりできるので人気です。また、ニュージーランドの若者が日本人と同じように、映えスポットが好きなので、雰囲気があっておしゃれなカフェで写真を撮る人も多いです。下は地元の好きなカフェで撮った写真です。





日本に比べるとニュージーランドのカフェの値段は倍以上です。ニュージーランドは物価が高いので、カフェに行くと大体2~3千円ぐらい使っちゃいます。また、基本的には単品のものしか注文ができません。一方、日本では色々なものが付いているセットを安く注文できるので、いつも悩む私にとっては日本のカフェは最高です。

どんなコーヒーが有名？

多くのニュージーランド人はフラットホワイト（エスプレッソ、スチームミルクとフォームミルク）というものを飲みます。ニュージーランドとオーストラリアはどっちがフラットホワイトの発祥かよく喧嘩になります。私にとってはニュージーランドミルクの方が美味しくて、焙煎を長くするので、オーストラリアよりも美味しく飲めると思います。また、ニュージーランドのラテアートも有名です。人気のあるデザインは、白鳥・ニュージーランドファーн・ハートなどです。



カンコーヒーがない！

実はニュージーランドには自販機があまりありません！あるとしても、日本の自販機で売られている様々な飲み物とは比べものにならないです。また、コンビニもないので、安いコーヒーは簡単に買えません。日本で働き始めてから、職場でカンコーヒーを飲む方を非常に多く見ますが、ニュージーランドではほとんど見ません。ニュージーランド人は、普段行くローカルの店やガススタンドでテイクアウトするか、家でコーヒーを作って持ってくるので、日本人が毎日3~4本の飲み物を買っているのを見ると、ちょっと面白いです。



国際交流員がインスタグラムを開設しました！

今までFacebookのLittleEdoSawaraで香取市での生活や観光、ニュージーランドの文化など英語と日本語で発信していましたが、新しい挑戦で、タイ語と英語で発信するインスタグラムを作りました。見ていただけたら嬉しいです。これから他のことも挑戦してみたいと思っているので、英語・企画・お手伝いでも何かあれば、是非Facebook、Instagram、3階の商工観光課にてお声掛けください！



LITTLE_EDO_SAWARA